



この大会は、スポーツ振興基金助成を受けて実施しています

# 天皇賜盃 第80回日本学生陸上競技対校選手権大会

## 要 項

1. 主 催 社団法人日本学生陸上競技連合
2. 後 援 熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会
3. 運営協力 九州学生陸上競技連盟、熊本陸上競技協会
4. 協 賛 ミズノ株式会社
5. 協 力 シチズン時計株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、大塚製薬株式会社
6. 期 日 平成23年9月9日（金）～11日（日）
7. 場 所 KKWING（ハンマー投予選：KKWING 投てき競技場）
8. 競技種目 男子22種目  
 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m 110mH 400mH 3000mSC  
 4×100mR 4×400mR 10000mW 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投  
 ハンマー投 やり投 十種競技  
 女子22種目  
 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m 100mH 400mH 3000mSC  
 4×100mR 4×400mR 10000mW 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投  
 ハンマー投 やり投 七種競技
9. 競技実施日 別表1参照
10. 参加資格 1) 平成23年度（社）日本学生陸上競技連合登録競技者であって、平成22年1月1日から平成23年8月21日の期間に標準記録（別表2）に達した者  
 2) ①下表の例に従い各種目1大学につき3名まで参加できる。

### 【参加人数と標準記録突破者の組み合わせ】

参加人数	組み合わせ		
1名	B	A	
2名	B A	A A	
3名	B A A	A A A	

### ②B標準突破者（特別枠）について

平成23年度地区インカレ及び北日本インカレ・西日本インカレにて優勝した競技者・リレーチームはB標準突破とみなす。但し、各種目同一校に地区インカレ優勝、北日本インカレ・西日本インカレ優勝、別表2のB標準記録突破者がいた場合は、いずれか1名の参加とする。

### ③リレー種目は1校につき1チームのみの参加とし、6名連記とする。資格記録は平成23年度登録競技者の編成によるチームの記録でなければならない。

### 3) 個人の参加種目数の制限はない。

11. 申込料 参加者1種目1名につき2500円、リレーは1チーム4000円とする。
12. 申込方法
  - 1) 参加大学は配布された出場申込書に必要事項を記入し、申込期日(各地区学連が別に定める)までに地区学連へ申し込むこと。なお、FAX・電話等による申し込みは一切受け付けない。
  - 2) 申込料は申込と同時に納入し、受領書は地区学連が発行する。
  - 3) 地区学連は参加大学の書類を取りまとめた上、平成23年8月23日(火)正午までに(社)日本学生陸上競技連合に申し込むこと。
13. 得点方法 各種目とも1位-8点、2位-7点、3位-6点、4位-5点、5位-4点、6位-3点、7位-2点、8位-1点とする。
14. 式典 開会式:9月9日(金)9時00分  
栄章贈与式:9月11日(日)12時00分(予定)  
閉会式:9月11日(日)15時30分
15. 表彰 男子総合優勝大学には天皇賜盃、女子総合優勝大学には秩父宮妃杯を贈与する。その他、男・女各優勝大学には以下の賞を贈与する。  
【男子の部】総合優勝大学:日本陸上競技連盟優勝旗  
トラック優勝大学:朝日新聞社楯  
フィールド優勝大学:毎日新聞社楯  
混成優勝大学:日本学生陸上競技連合杯  
多種目優勝大学:読売新聞社楯  
【女子の部】総合優勝大学:日本学生陸上競技連合会長杯  
トラック優勝大学:日本学生陸上競技連合杯  
フィールド優勝大学:日本学生陸上競技連合杯  
混成優勝大学:日本学生陸上競技連合杯  
多種目優勝大学:読売新聞社楯
16. 監督・代表者会議 平成23年9月8日(木)16時00分より熊本市民会館(崇城大学市民ホール)にて行う。その際、プログラム、ナンバーカード、他関係書類を交付し、注意事項の伝達、プログラム訂正を行う。指導責任者は必ず出席のこと。尚、この会議において不出場を申し出た場合は不出場届を提出する必要はない。不出場届は会議前の受付時に提出するものとする。
17. 注意事項
  - 1) 競技は平成23年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。
  - 2) 監督・代表者会議以降、やむなく競技に出場できない場合は不出場届を提出すること。
  - 3) 競技に使用する器具は主催者側が用意したものを使用しなければならない。但し、棒高跳用ポール、やりは個人所有のものが使用できる。尚、やりは検査を受け、許可されたものでなければ使用することはできない。
  - 4) 計時はトラック競技全種目電気計時で行う。
  - 5) 不正スタートは、平成23年度日本陸上競技連盟競技規則 第162条7(国際)及び8(国際)を適用し、不正スタート発見装置は使用しない。
  - 6) 5000m、10000m、10000mWにおいては天候に応じて給水を行う場合がある。

- 7) 練習は熊本市水前寺競技場を使用することができる。ただし、投てき練習は禁止とする。
  - 8) ドーピングコントロールテストは JADA 及び JAAF の規則に従い実施する。ドーピングコントロールテストを指示された競技者は、競技役員の指示に従ってテストを受けなければならない。
  - 9) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側において行うが、それ以後の責任は一切負わない。
  - 10) 参加大学は開・閉会式の際、部旗を 1 枚及びポール 1 本を用意すること。尚、男・女総合優勝大学は校歌を演奏し部旗を掲揚するので準備しておくこと。
18. その他
- 1) 本大会は、「日本インカレ」を正式略称とする。
  - 2) 宿泊についてはトップツアー（株）が斡旋する。希望者は別紙宿泊要項を参照のこと（各地区学連に問い合わせのこと）。
  - 3) ポールの送付について  
ポールは主催者側の案内に従って送付すること（別紙：送付案内参照）。
  - 4) 特別レースとして小学生招待リレーおよび中学生招待リレーを行う。
  - 5) 本大会は、スポーツ振興基金助成金を受けて実施します。